

FUJIEDA ROTARY CLUB

Weekly Bulletin

例 会：毎週水曜日 小杉苑 藤枝市青木2-2-48 TEL：054-641-3321
事務局：藤枝市青木1-9-16 TEL：054-647-2300 FAX：054-647-2040
E-mail: club1972@fujieda-rotary.org



会長：青島 克郎 副会長：松葉 隆夫 幹事：仲田 廣志 副幹事：増田 國衛

第1770回

<ソング> 君が代・奉仕の理想
<ソングリーダー> 石垣 善康君



2008-2009年度 RIテーマ

夢をかたちに
李 東建

緋合歓の花

写真提供：竹田 勲君

■ 会長報告

青島 克郎君

初めての会長報告をさせていただきます。

前年度で退会された村松徳君が体調を崩されご自宅で療養中とのことです。皆様にお知らせしておきます。

ご承知のとおり当クラブにはご都合で例会に出席出来ない方が数名いらっしゃいますがせっかくの仲間ですのでふれあう機会を増やしたいと思い、先日、第1例会を「みんなが会える例会日」と勝手に命名し例会への出席をお願いするお手紙を差し上げました。本日お忙しい中を板倉君が出席してくださり大変嬉しく思います。

先週の土曜日と今週の日曜日に掛けての2日間、藤枝南ロータリークラブのツーリング同好会の主催で富士五湖ツーリングが実施されました。藤枝南ロータリークラブの小柳津君がルートを計画し、下見調査万全で楽しい休日の時間を過ごすことが出来ました。参加の皆さんは少し若いとはいえとても行動的で年齢差以上のものを感じました。当クラブの同好会も活発な活動をしていきたいと思っています。

毎日のように報道される災害や事件の多さには驚くばかりです。台風や地震で命を落としたり家を失ったり、休日に歩行者天国を歩いていたら自暴自棄になった若者の車が突っ込んできて人をはねあげくは無差別に人を刺し殺したり、見識の有るはずの立場の人が幼い子供をもてあそんだりと目を覆いたくなるようなニュースがシャワーのように毎日降りかかってきます。明らかに日本の社会が崩壊に向かっていくようにしか思えないと感

じるのは私だけでしょうか。

まさに人生あっちこっちから飛んでくるボールをよけながら進んでいるようなものでいつ被害者の主人公になるかわかったものではありません。普段は他人事で悲痛間は余り感じませんが、もしこれらのことが自分や家族に降りかかった場合を考えると空恐ろしくなります。

仕事の上でもいつ何時取り巻く環境が急変し苦況にさらされるかも知れません。そのような中でも自分が原因で他人に迷惑を掛けることだけはさけたいと思います。騙すより騙される方がまだましという言葉があります。

騙されたい訳ではありませんがロータリアンはそちら側の人間で有りたいと思いますが皆さんはどのようにお考えでしょうか？

■ 理事会報告

仲田 廣志君

- 7月・8月のプログラムが承認されました。
- 望月俊昭君の退会、鈴木勝弘君の入会が承認されました。
- 全会員、新会員を1名以上推薦していただく案が承認されました。
- 会員増強については、増強委員のみならず、全会員で真摯に取り組む旨の確認をしました。
- ベネファクターの表彰対象者の選考についての協議が行われました。従来のルールに従って選考することで承認されました。
- 外部卓話時の中途退席は、厳に謹んでいただくよう改めて会員の皆様をお願いすることとしました。

- 定期的な事業計画のみならず、臨時の事業計画についても、必ず該当委員長経由で担当リーダーへ伝達する旨の確認をしました。
- ガバナー補佐訪問時のクラブ協議会についての協議をしました。昨年同様、例会内で行い、時間は15時程度延長、会議のあり方については後藤増強委員長に一考をお願いしました。
- 次回の理事会は7月30日（水）例会終了後と決定しました。

■ 臨時理事会議事録 仲田 廣志君

- 岩手、宮城内陸地震義援金の取り組みについて
会員1名当たり、1,000円以上の義援金をお願いする。
- 地球温暖化、CO2削減問題を取り上げるべく、
地区内情報のお知らせの件
上記テーマに、積極的にとりくまれている（株）ツムラ（平会員）さんをお願いをした。その他の会員の皆様にも、呼びかけ応募をお願いする事とした。
- 藤枝社会福祉協議会会員加入の件
当クラブは、現在、評議委員として位置付けされている。会員加入の件は、お断りする。しかしながら、何か協力要請があれば、その都度の判断で、協力させていただく。又、会員の皆様には、賛助会員として、個人的に参加を呼びかけさせて頂く事とした。
- スマイル祝い金一括納入の件
本件については、前年度同様の方法で、徴収する事とした。

■ 幹事報告 仲田 廣志君

- ロータリー、米山記念奨学会より2008年度上期普通寄付金のお願いが届いています。
 - ザ・ロータリアン誌の英語版が届いています。
 - 米山梅吉記念館の理事長に渡邊脩助氏が就任された旨の案内が届いています。
 - 第46回藤枝市柔道祭の開催のご案内が届いています。
- 7月20日（日）13時から県武道館でおこなわ

れます。当クラブからは、例年通り会長・幹事・奉仕プロジェクト委員長、新世代インターアクト担当リーダーの出席をお願いし、他会員の皆様もメイクアップ扱いとなりますので、ご都合つく方は出席をお願いします。

- 本日、クラブ計画書1冊、会員名簿手帳3冊配布させていただきました。手帳カバーについては、希望者のみに有料でお分けします。金額は400円です。ご希望の方は、事務局迄お申込ください。
- ガバナー月信、今までは会員全員に配布していたが、今年度より、各クラブ2～3冊配布、ホームページ等で閲覧して下さい。

■ 出席報告 山田 昭雄君

本日のホームクラブ 出席者	前回の補正出席者
27/34 79.41%	29/39 74.36%

(1)欠席者（事前連絡とメイクアップをどうぞ）

○青島彰君 ○落合君 ○村松英君 飯塚君
鈴木舜君 仲田晃君 望月志君

(2)メイクアップ者

森下 敏顯君（藤枝南）

■ スマイルBOX 山田 昭雄君

- 今年度会長職を務めさせていただきます。皆様のご協力を心よりお願い致します。 青島 克郎君
 - 本年度幹事をさせていただきます。皆様の御協力お力添えをお願いいたします。 仲田 廣志君
 - 本年度副会長をさせていただきます。よろしく。昨年度増強委員長を無事終了できました。ありがとうございました。
- 冠講座西野まこと氏にやっていただき無事終わりました。ありがとうございました。

松葉 隆夫君

- 財団委員会、宜しく申し上げます。 杉浦 良一君
- 前年度、新世代、インターアクト委員会です。各種スポーツ大会へは会員の参加人数が少しずつ増えてきたように思います。ありがとうございました。今年度、増強委員会です。ロータリーの長い歴史の中で難しい時代になってきました。活力

あるクラブづくりの為、強力なご支援をお願いします。
後藤 功君

- お誕生日プレゼントありがとうございます。

森下 敏顯君

スマイル累計額 34,000円

■ 委員会報告

広報委員会 柳原寿男君

『ロータリーの友7月号』紹介

新年度を迎えてRI会長メッセージは、「夢をかたちに」という新しいテーマを掲げ、ロータリアンの奉仕の努力を世界の子供達の生存維持に向けて欲しいと訴えています。(横組み5ページ)

6ページからは新会長のプロフィールで、生い立ち、家族、仕事と友人(韓国大統領、国連事務総長等)など掲載されています。

22ページからは「ガバナーの横顔」で、第2620地区牧田静二ガバナーは31ページに紹介されています。

右開き縦書き2ページに「識字力あれど識智ない日本」と題して、佐藤千壽、深川純一パストガバナーの対談です。子供の教育について、お二人らしい観点から深く掘り下げ論じ合っています。

7ページのクラブ探訪は大阪天満橋ロータリークラブが採り上げられています。40周年を迎えた会員75人のクラブですが、ニコニコが累計500万円とか。我がクラブと比べて考えさせられる点も多くあるのではないかと、参考になりました。

18ページからの「友愛の広場」は高令のロータリアンの話題が幾つかあって感動しました。

会員増強委員会 後藤功君

今年度は全会員に1名以上の会員推薦をお願い致します。7月25日までに会員増強委員長に提出をお願い致します。

■ 会長挨拶

青島 克郎君

今年度RI会長 李 東建氏のテーマは何度かお伝

えているようにMake Dream Real「夢をかたちに」であります。

世界中で多くの子供達が飢餓や水質汚染などによる病



気、あるいは戦争や内紛などで命を落とし、又は必要な教育を受けられないでいます。このテーマはその子供達が充実した人生を送り寿命を全うするという現在では見果てぬ夢、この夢をかたちにし、幸せと健康に恵まれた平和な世界を築くというロータリーの夢に向かって活動して欲しいとの願いから唱えられものです。

我が国に於いて、我々のクラブがこのテーマを具体的に実践することは実情として困難であります。クラブとしてはRIへの負担金というかたちでお手伝いすることになろうかと思えます。

ロータリーの組織は、まずは各クラブがありその集まりが分区であり、地区でありゾーンでありRIにつながっているのではないかと考えます。つまりは各クラブが主体であり、各クラブの活力がすべての源ではないかと思えます。

私達がロータリーの一員としてしなければならないことは藤枝ロータリークラブを元気にすることだと確信いたします。

そのような思いから当クラブの今年度のテーマを「More Rotarian 全員参加でクラブに活力を」とさせていただきます。

More Rotarianは私流に「よりロータリアンらしく」と解釈させていただきました。

4つのテストはロータリアンの規範ですが人間として正しく生きるための道しるべでも有るのではないのでしょうか。

真実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を育てるか、みんなのためになるかどうか・・・言葉としては簡単な言葉ですが必ず実践するとなるとそう簡単では無いと思います。

もし実践できるならロータリークラブは尊敬でき

る人の集団として評価されあの人のいるクラブだったなら私も入りたいということになるかも知れません。

生意気なことを申し上げましたがクラブに活力をよみがえらせるためにはやはり会員の増強は避けて通れない課題だと思います。

当分区はガバナー輩出の分区であるため分区内9クラブは2名の純増を果たして欲しいとのことで、会員増強は分区のためでも地区のためでもなく我がクラブ自身のためであります。

今年度の会員増強委員長は後藤功君です。委員長をお願いした直後から増強委員長経験者を集め情報収集するなど積極的に動いていただいております。強い限りです。

特に会員増強は会員全員で取り組まなければならない問題であり各位の協力が必要です。皆様には後藤委員長を強力に支えていただき結果をだして行きたいと思います。

会員増強と同時に親睦活動と奉仕プロジェクトの活動にも力を注いでいきたいと思っております。ロータリーのスタートは信頼できる友人を作りたいということから始まりました。会員同士の親交をより深めるため会員婦人を含めた交流の機会を増やせればと思っています。今年度親睦のリーダーをお願いした石垣善康君も既に具体的な魅力有る計画を立ててくださっております。趣味同好会もゴルフ以外に写真、麻雀、カラオケが新設されました。それぞれの同好会が盛んに活動されることを期待いたします。

同好会の活動では藤枝南ロータリークラブとの合同事業も計画しクラブを越えた交流も望ましいと考えています。

また、従来、南クラブとの合同例会は新年賀詞交換会とガバナー公式訪問となっていましたが今年度は4月の座禅例会と5月の花見例会を合同で開催する予定です。

奉仕活動については特に前年度スタートした3年がかりの一大プロジェクトの静岡産業大学でのロータリー冠講座があります。既に道部ガバナー

のロータリー紹介に始まり10回の講座が終了し今学年度では3回を残すのみとなりました。

私も講座を拝聴し、改めてロータリアンの質の高さを再認識させられました。ロータリーの啓蒙のためにも非常に効果的であると確信致します。

このプログラムは前年度から継続して奉仕プログラム委員長をお受けいただいた酒向謙次君の提案によるものですが、ご自分の秘書を毎回大学に行かせ面倒を見てくださる熱意有る姿に感銘しています。

36名での厳しい船出になりますが、これから1年間皆様のご協力を頂きながら楽しく活力あるクラブにしてゆきたいと思っておりますので宜しくお願いいたします。

■ 幹事挨拶

仲田 廣志君

今年度、幹事を仰せつかりました仲田です。非力な私ですが、1年間一生懸命努めさせていただきますので、皆様の御協力とお力添えを宜しくお願いします。



さて、私が入会させていただいた当時は、会員が57名だったと記憶しています。

この会場が狭く感じる程の中で入会式に緊張して臨んだことを今でも時折思い出します。当時から11年近く経た今日、会員は36名となり、一抹の寂しさを感じています。やはり、数は力と活気を生むものだと思います。

この青島年度に、会長の掲げる「モアロータリアン 全員参加でクラブに活力を」を具現化し、魅力あるクラブ造りを目指し、そして会員増強に繋げる様、私も会員の皆様に助けていただきながら幹事としての職責を果たしていける様頑張る所存です。重ねて、皆様の御協力をお願いしてご挨拶とさせていただきます。

■ 第9回冠講座

< 6月24日 >

『スポーツ中の外傷で歯が抜けたら？』

インプラント治療は天然歯の代替となりうるか』

村松歯科医院 院長 村松 英昭君



■ 第10回冠講座

< 7月1日 >

『地場産業の茶業』

茶商の町 藤枝の挑戦！』

マツバ製茶㈱ 社長 松葉 隆夫君

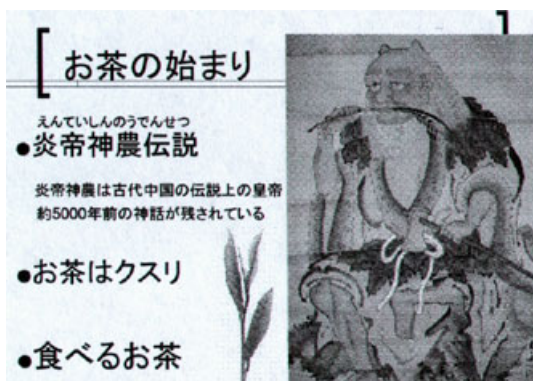
㈱西野商店 西野 眞氏

〔茶商の町 藤枝の挑戦〕

- 地場産業の茶業
- 歴史から学ぶ
- 残された歴史財の活用
- あたらしい茶の活用

〔お茶の賑わいが藤枝をつくる〕

- 天保13年の藤枝の町並み図
- 藤枝に生まれた世界的商品
- 藤枝に茶問屋の誕生
- 明治22年の地図
- 国際貿易のまち清水港開港と新世紀



〔茶の字の始まり〕

■今から3000年前、漢字が生まれる

いろいろな茶の字

茶 茗 葭 茶 苦菜

■1300年前、茶の字が広がる「茶経」お茶

の百科事典 クスリ、食べ物から喫茶へ

〔世界のお茶〕

ギリシャ tsai ツアイ

日本 tha チャ

チベット ja ジア

トルコ chai チャイ

スペイン te テ

イギリス tea ティー



〔お茶はこころがやすらぐ〕

■日常茶飯事

■お茶は気持ちをなごませ、心をしずめる

■世界中の人々が飲んでいるお茶

■ノンカロリーの自然飲料

■お茶は友達づくりに最適

〔緑茶・紅茶・ウーロン茶〕

■「チャ」の木 ツバキ科ツバキ属

ツバキやサザンカの親戚

■照葉樹林帯に分布

■紅茶

■ウーロン茶

■緑茶

〔幕府との戦い・身分制度との戦い〕

■1824～27年 文政の茶一件

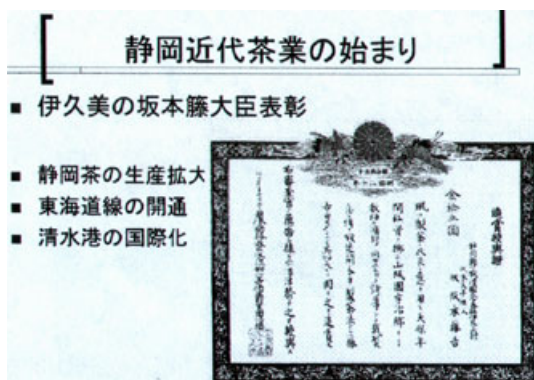
■1836年 大倉永常 田中藩

■1837年 伊久美村 青製導入

- 1840～42年 アヘン戦争
- 1853年 ペリー艦隊 浦賀に来航
- 1859年 開国と茶の輸出
- 武士道が生んだ手揉み各流派



〔牧の原の開拓 静岡近代茶業の始まり〕
帰農士族のお茶づくり・手もみ茶づくりの広がり



日本茶大好きなあなたへ

明治維新、日本の近代化を支えた静岡茶
この静岡茶はどのようにして生まれたのでしょうか。
この知られていない

静岡茶のヒミツ

この旅で静岡茶の始まり、隠されたヒミツ
にご案内致します

- 輸出されたお茶
手揉み茶は欧米でスパイダーレッグ（蜘蛛の脚）と呼ばれ最高級ブランドのお茶として評判となります
- ジャポニズムの流行
欧米では喫茶が大流行していました。日本のお茶は茶箱から茶器まで大変な評判を呼びました。
- 欧米で大好評の手揉み茶
竹籠の茶箱
- 蘭字ラベル
茶箱に貼られたラベルも大変な評判を呼びます

天下一製法

Ghrden Grown Japan Tea





● 表紙写真：緋合歓の花 ●

我家の庭の植木鉢に緋色の可愛い花が咲きました。あまりに可憐で可愛かったので写真に残したいとシャッターを切りました。

木の名前は大きな「ネムノキ」の園芸種のようにです。

竹田 勲君



(担当／石垣)